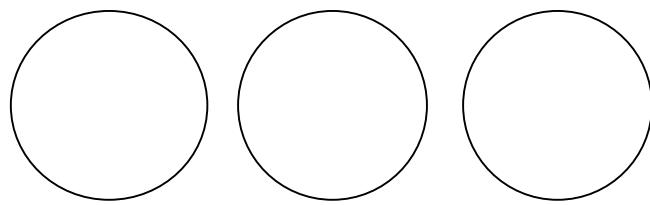


年 組 ( ) 名前

サイン



あざ  
ほん  
ばん  
**鮮やかさ本番**



### 高知・六條八幡宮

県内各地で、アジサイが見頃を迎えてる。「あじさい神社」と呼ばれる高知市春野町西分の六條八幡宮では、色とりどりの品種が植えられ、多くの見物客らがカメラを手に散策を楽しんでいる。

水路沿いに咲く近くの「あじさい街道」とともに人気スポットで、氏子や地元住民らが2000年頃から挿し木などで増やし、現在はヒメアジサイやロイヤルホワイトなど約80種約1500株に増えている。

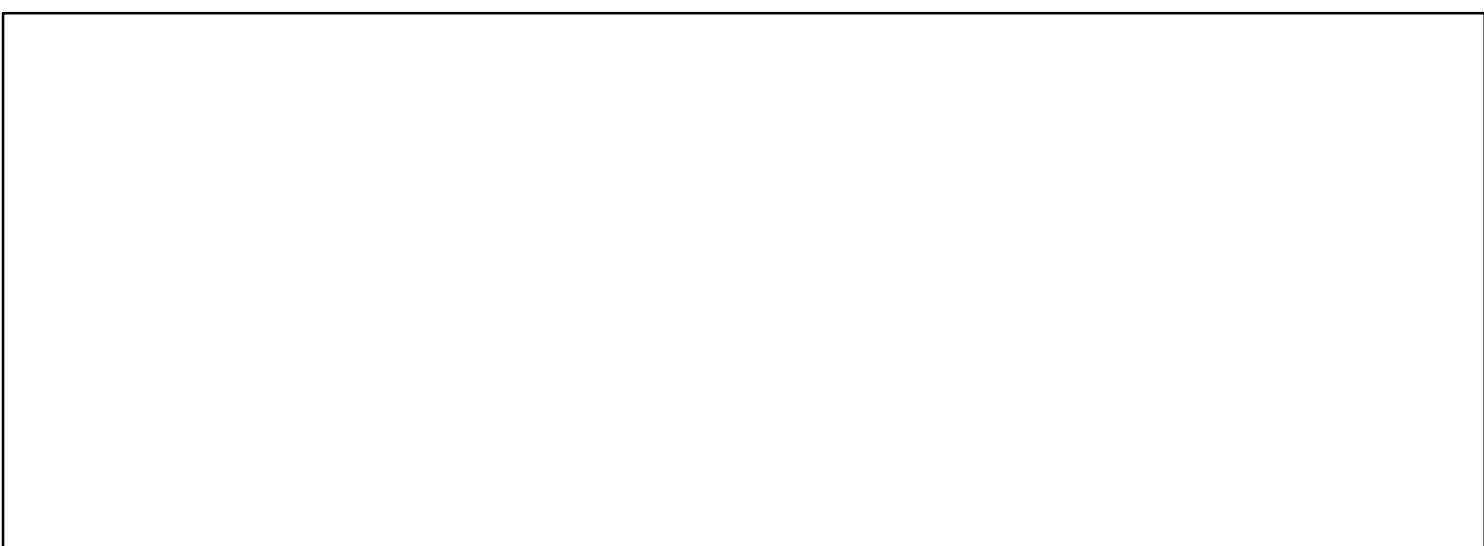
◆ 高知県の神  
社で、アジサイ  
がきれいにさい  
ています。

(2022年6月7日  
読売新聞高知版より)

せんせい  
ひと  
※先生やおうちの人と  
よ  
いつしょに読みましょう。

【1】写真に写っている花の名前はなんですか。  
うえ しやしん うつ はな なまえ  
上にある○に4字で書きましょう。

【2】【1】で答えた花の絵を書いて、色を塗りましょう。



©The Yomiuri Shimbun

年 組 ( ) 名前

サイン

◆海洋冒険家の堀江謙一さんが、世界最高齢で偉業を達成しました。

(2022年6月5日 読売新聞朝刊より)

【1】堀江謙一さんについて調べましょう。

ゴル後、えい航されるヨットから手を振る堀江謙一さん(4日、和歌山県沖で、本社ヘリから) 里見研撮影



【2】日本を含む世界の冒険家について調べましょう。どのような人が、どのようなことを達成していますか。

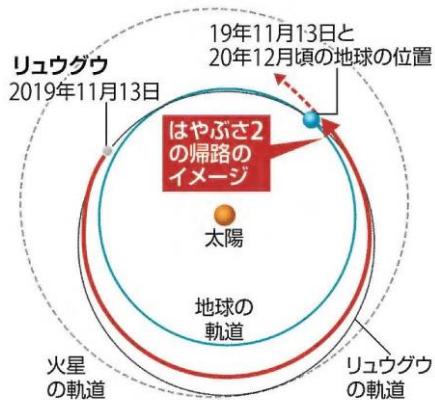
ヨットで単独無寄港の太平洋横断に挑んでいた海洋冒険家の堀江謙一さん(83)が4日未明、米サンフランシスコから69日間かけて和歌山県・日ノ御崎沖の紀伊水道にゴールし、世界最高齢で偉業を達成した。堀江さんが乗る「サントリーマーメイドⅢ号」(全長約5・8m)は午前2時39分、約8500キロの航程を経

てゴールラインを通過した。堀江さんは電話取材に「いろんな困難があつたが、運良くゴールできた。今も青春まつただ中の気分です」と喜びを語った。ヨットは別の船にえい航され、4日夕に兵庫県西宮市の港に到着。5日に帰港セレモニーが行われる。△関連記事28面▽



©The Yomiuri Shimbun

# 83歳堀江さん 太平洋横断



(図は2019年11月13日  
読売新聞夕刊より)

## 【1】小惑星探査機「はやぶさ2」について調べましょう。

（2022年6月6日 読売新聞夕刊より）

宇宙航空研究開発機構（JAXA）の小惑星探査機「はやぶさ2」が地球に持ち帰った石に、少なくとも15種類のアミノ酸が含まれていたことがわかった。地球上で採取した試料から直接、アミノ酸が確認されたのは初めて。生命的材料となる種類のアミノ酸も含まれ、宇宙由来の物質が地球の生命誕生に関わっている可能性があるといふ。

（2022年6月6日 読売新聞夕刊より）

はやぶさ2は、地球と火星の間を回る小惑星「リュウグウ」から計5・4kgの石を採取し、2020年12月に地球に持ち帰った。日本米の研究チームが石の一部の解析を進めている。外気には、生命的材料となる物質が隕石などで運ばれて地球に降り注いだという説がある。過去、隕石からアミノ酸が検出された例はあったが、地球上で混入した可能性も指摘されていた。成果は今後、論文として発表される見通し。

（2022年6月6日 読売新聞夕刊より）

## はやぶさ2 石にアミノ酸

◆小惑星探査機「はやぶさ2」が地球上に持ち帰った石から、生命の材料となるアミノ酸が確認されました。

年 組 ( ) 名前

サイン



◆福岡県の中学校生が、繰り返しリサイクルできる体操服を考案しました。

## SDGs つづく未来へ 再生素材、何度もリサイクル

同校では昨年6月から、SDGs（持続可能な開発目標）について考える課外活動の一環で、「服育プロジェクト」を始めた。希望した中高生13人が、衣服に関する社会課題について学んだ。その中で、国内外で大量の衣服が捨てられる現状などを知り、古着をリサイクルした体操服を作ることを決めたという。

生徒たちは、ポリエステル素材の古着から高品質なポリエステルを再生する北九州市の工場を見学したり、学内で古着を回収したりする活動を実施。ジエンダー問題にも配慮し、デザインは、従来の男女別から共通のものを考えた。

東京のアパレルブランドの協力も得て、今春完成したのは、再生ポリエステル100%の半袖の体操服と短パン、長袖長ズボンのセット。お下がりでも使いやすいよう、名前を書くタグ

筑紫野市の私立の中高一貫校・リンデンホールズクール中高学部の生徒が、環境に配慮した体操服を考案した。古着の再生素材を使っており、古くなると回収してまた新しい服に繰り返しリサイクルできるという。生徒たちは「身近な服から、地球環境について考えていきたい」と話している。（堀美緒）

(2022年6月1日  
読売新聞福岡版より)

同校は4月から、まず新入生を対象に、この体操服を導入した。同校でお披露目があり、着心地について生徒からは「リサイクル素材で作ったとは思えない」「柔らかくて、気持ちいい」との声が上がっていた。

また、プロジェクトについては、同月下旬に熊本市で開かれたアジア・太平洋水サミットでも発表した。

【1】服育とは何か、調べて書きましょう。

【2】一度使った物を再利用したり、加工し直したりする動きが広がっています。体操服以外にどのようなものが再利用されているか書きましょう。

【発展問題】子供服を再利用するアイデアを考え、裏に書きましょう。また、実際に作ってみましょう。



4 賢の高い教育をみんなに

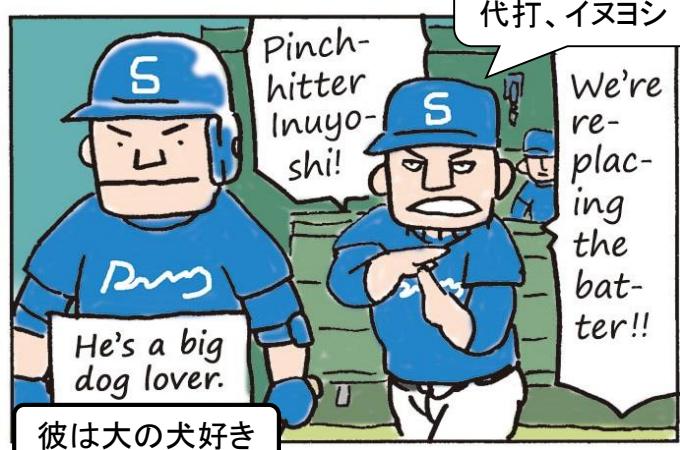


5 ジェンダー平等を実現しよう



12 つくる責任つかう責任





◆2死満塁とピンチのミー太郎。相手ベンチが動き、猫好きに代わって、大の犬好きの打者を登場させます。

## walk-off ~ サヨナラ~(野球用語)

野球で最終回の裏に点が入り、3アウト前に勝負がつく(試合終了となる)ことを「サヨナラ」と言います。

### ★あわせて覚えよう★

- the bottom of the 9th
- 9回裏(表は「top」)
- walk-off single

サヨナラヒット、決勝打

単語帳

load: 満塁にする、  
replace: 取り替える、交換する

### ★なぞってみよう★

walk-off win

the bottom of the 9th



# よむYOMUワークシート

おススメ

## 1 短時間で使える

実施時間は10~15分

よむYOMUワークシートの実施時間は「15分以内」が8割、中学校のみでは「10分以内」が66%を占めました。「授業の『すきま時間』に利用できて重宝した」「教師が記事を探すところから準備するのは難しいので、助かった」「最初からルビや注釈についているので読みやすい」との評価をいただいています。

これまでに  
全国200校、  
約2万6000人が  
取り組み  
ました



おススメ

## 2 子どもの「読む姿勢」が変化

必要な語 見つけられる

教材に取り組む前後に行った意識調査では「文章を読むとき、必要な語を見つけることを意識している」という問い合わせに対する回答が右図のように変化し、読解に必要な力が備わってきていくことがわかりました。また、「教材をやってよかった」は88%、「教材は役に立つ」は91%という回答からも、児童生徒に高く評価されていることがわかります。

おススメ

## 3 学習指導要領に沿った内容

読むこと「精査・解釈」／学びに向かう力 育む

読むことはもちろん、「新学習指導要領」が目指す「学びに向かう力、人間性等の涵養」に役立つ教材であることも示されました。興味を持って取り組んだ児童生徒は、テストの得点が伸びています。

### ■ 監修者のことば

富山 哲也 十文字学園女子大教育人文学部児童教育学科教授

新しい学習指導要領が求める「読解力」は、大きく2つに分かれます。

まず、何を述べようとしているのかの大意をつかむとともに、目的に応じて必要な情報を得る力です。そしてもう一つが、「表現の仕方などに着目し、書き手がどのように、どんな意図を持って伝えようとしているのかをとらえる力」です。特にこの二つの力が、これから情報化社会に必要な「力」であり、日本の子供の弱点でもあります。

二つの力は、「なぜこの文章は『信頼できる』と判断できるのか」「この文章の論の進め方に説得力がないのは、なぜか」「どうい意見を読み手に伝えようと意図して編集しているのか」など、常に書き手の狙いを考えながら読み進めることが求められます。多くの情報に触れ、生活していく時に、書き手の狙いを読み解く力がないと、「だまされる側」になりかねません。情報の「善し悪し」を判断するための力とも言えます。

書き手の狙いをとらえる力があればこそ、逆に自分が書く側になった際、自分の意図をうまく表現・編集することができます。ですから「読解力」が向上すれば同時に「書く力」「伝える力」も向上するはずです。

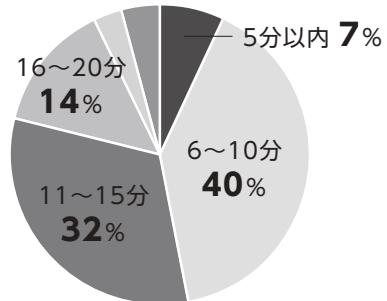
二つの力を重視した問題集はまだ数少ないのが実情です。よむYOMUワークシートはその点に着目していることが強みであり、特徴だと考えます。



### 2021年度 教員アンケートより

#### ◆よむYOMUワークシートの実施時間

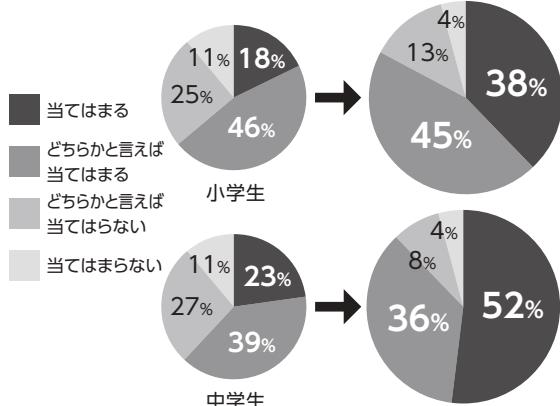
[小中計]



### 2021年度 児童生徒アンケートより

#### ◆実施後の変化

「文章を読むとき、必要な語を見つけることを意識している」



#### ◆児童生徒の声

物事をさまざまな視点から見られるようになった／視野が広がった	自分のことや世の中のいろいろなことを考えるようになった
興味がなかったものに興味がもてた	ニュースなどについて前よりも自分はどうかなど考えるようになった
ニュースについて家族と話すようになった	いろいろな事を考える力がついた
文章を読むことの大切さに気づいた	人に伝える言い方がうまくなった
文章の構成を考えるようになった／文をまとめられるようになった	文章を読むようになった／読むのが楽しくなった

読解力を育てる「よむYOMUワークシート」をぜひご利用ください